

令和5年度 事業報告

社会福祉法人
聖徳園

目 次

I. 社会福祉法人聖徳園 理念・基本姿勢	2
II. 法人ミッション・中長期経営ビジョン	3
III. 令和4年度事業総括	4
IV. 地域貢献活動	8
VI. 組織図	10
VII. 職員数	11

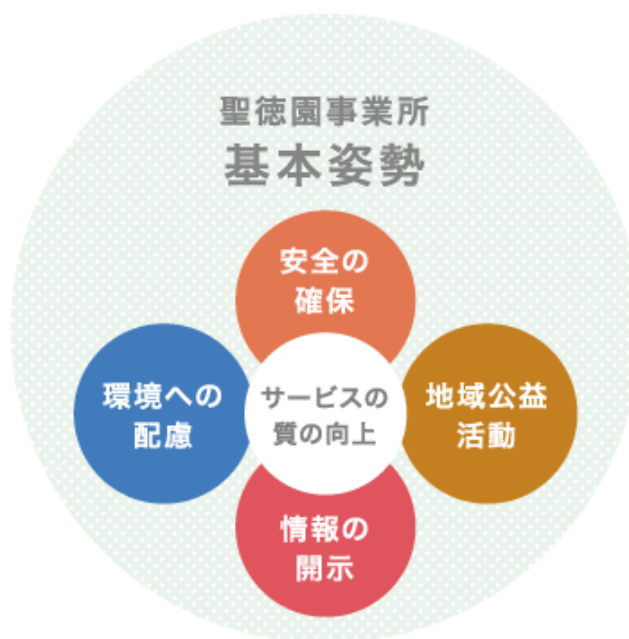
法人理念

社会福祉法人 聖徳園 福祉観

人々の期待に応え 高い信頼を得るために

- 一. ヒューマニズムにたって高度な専門性を持って人のためにつくします
- 一. 子どもの輝く成長を願い 高齢者・障がい者の良質な生活を支えます
- 一. 地域に目を向け 福祉の係わりを見つけ取り組みます

基本姿勢



経営方針

常に業務の改善により前進します

法人ミッション

子どもたちの成長と高齢者・障がい者の方々の良質な生活を支援するとともに、地域に住む一人ひとりが支え合い、安心して暮らせるまちづくりに貢献します。また、社会のニーズにチャレンジ精神で取り組み、新たな事業・サービス活動の創造に挑戦します。

中長期経営ビジョン



事業総括

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類移行したものの、事業への影響は続くとともに、特に物価高騰、光熱費の高止まりの影響もあり、引き続き厳しい経営環境となった。

こうした中、第2期中期経営計画のスタート年として、各事業所において、利用者増の取り組みや固定経費の見直しによるコスト削減など、収支改善に向けた取り組みを行った。高齢部門においては、夏から秋にかけて本部と拠点間で意見交換を重ね、現状分析と課題の抽出、対応策の検討を行い、収支改善に努めた。また、厳しさを増す人材確保の取り組みとして、求職者が求める情報をより効果的に発信できるよう法人採用サイトをリニューアルし、公開・運用した。

施設整備関連では、ワークメイト西宮地区の事業再編の中で、「ワークメイト plus」の新築工事を実施し、令和6年3月に竣工した。また、社会貢献事業として、医療的ケアが必要な重度障害児(者)向けの「ショートステイ福照庵」を令和5年12月に開設した。

令和6年度は、さらなる収支改善を進めるとともに、ブランディング形成による人材確保や育成プログラムの充実、働きやすい職場環境づくりなど、人材を大切にすることが取り組みを重点的に進めていく。

法人全体の重要事項 実施報告

- ◎令和5年4月1日 しょうとく園 新園舎による事業開始
- ◎令和5年12月1日 ショートステイ福照庵 事業者指定
- ◎令和5年12月26日 八尾しょうとく園 指定管理事業の継続決定(令和6年度～)
- ◎令和6年3月22日 ワークメイト plus 竣工

主な活動実施報告

- ◎理事会：6月8日、6月23日、7月8日、7月24日、8月24日、9月6日、9月15日、12月1日、3月15日
- ◎評議員会：6月23日、3月22日

■ 第2期中期経営計画の遂行

社会福祉法人を取り巻く経営環境の変化に対応するため、令和5年度を初年度とした3カ年計画である第2期中期経営計画をスタートさせた。

◇ 第2期中期経営計画における重点取り組み課題 ◇

- ① 人材確保・育成の強化
- ② 業務改善の推進
- ③ 健全な財務基盤の構築
- ④ 地域貢献・地域交流・地域連携の推進
- ⑤ 施設建替え・大規模改修・修繕の計画的遂行
- ⑥ 戦略的事業計画への取り組み

各事業所においては、同計画に基づく取り組みを進めるとともに、令和5年12月には本部と各事業所の責任者間で意見交換を行い、進捗状況や達成度を確認しつつ、新たな課題への対応など状況変化にも柔軟に対処しながら、同計画の遂行をめざして事業運営を行った。

■ 健全な法人運営の推進

令和5年度においては新型コロナウイルス感染症が5類移行したものの、事業への影響は続くとともに、物価高騰、光熱費の高止まり等により厳しい経営環境が続いた。

こうした中、各事業所においては、固定経費の見直しなどの支出抑制に努めるとともに、広報・営業先の開拓など利用率拡大に向け創意工夫を凝らした取り組みを進めた。

高齢部門では円滑な事業運営に向けた試みとして、拠点間の人材交流(香里丘デイサービスセンターと今津南デイサービスセンター)を実施した。また、令和6年度の報酬改定に適切に対応できるよう、情報収集と加算獲得に向けた検討など準備を進めた。

新型コロナウイルス感染症の教訓も踏まえて、各事業所において、事業継続計画(BCP)の運用、見直しの継続的改善による事業継続マネジメント(BCM)を行い、有事の際における事業の早期復旧に向けた取り組みに備えた。また、令和6年1月1日に発生した能登半島地震にかかる被災地支援として職員(3名)を派遣した。

■ 人材確保・育成・定着

～ 人材確保 ～

新卒学生の採用活動ルールが変化する中、各事業所の魅力を訴求する採用情報の発信、社会の変化や求職者のニーズに合わせた採用手法を導入するなど、安定的な人材確保に努め、概ね目標人数の採用を達成できた。リクナビ・マイナビを介した採用活動については、ノウハウ・経験を有する

事業総括

事業者にアウトソースしたところであり、今後、効果検証を行いながら、必要な手立てを講じていく。

また、求職者が重要視する「職場の雰囲気」や「人間関係」など文字化しにくい部分については動画を制作して発信した。さらに、採用サイトについて高齢、障がい、児童(保育・通園)の部門毎にリニューアルし、新卒・中途を問わず、求職者が求める情報の発信に努めた。令和5年6月に全部門の採用サイトの公開・運用を開始し、同サイトを通じて採用に至るケースが出るなど一定の成果をあげることができた。

Youtubeにて計16本の動画を発信。働きやすさややりがいについての職員インタビューや施設紹介、機器紹介などを内容に盛り込んだ。

採用サイトより閲覧ができる。



■ 高齢事業 同期職員の座談会



■ 保育事業 施設内紹介

～ 人材育成・定着 ～

新入職員から管理職に至るまで様々な役割、立場の職員の育成ニーズに対応するため、キャリアパス階層に応じた階層別研修を実施するとともに、福祉サービスの基礎となる利用者の権利擁護に関する研修など、良質なサービス提供の学びになるよう人材育成に取り組んだ。

令和5年11月に実施した管理者研修については、法人の幹部職員が講師となり、「組織を発展させる力」をテーマに、人材育成やブランディング戦略などについて、グループワークも用いて研修を行った。また、令和5年12月には第4回法人内研究大会を開催し、各部門から12題の研究発表が行われ、専門性の向上、事業運営の学びを得る機会となった。

各事業所で実施する事業所内研修では、個々のキャリアアップに必要な学びを研修計画に盛り込むことで、職員自身が成長を実感できる、専門性向上のための育成に努めた。

職場定着については、働きやすさと働きがいを合わせて感じることが出来る法人をめざし、多様な働き方に対応した人事制度の構築、福利厚生制度の見直しに努めた。

■ QMS 活動

法人独自の品質管理システム「QMS活動(クオリティー・マネジメント・システム)」では、5つの推進チーム(内部監査、サービス改善・品質方針・人材育成・文書管理)が活動を行い、サービス品質向上に最大限の効果を得るため、各部門の連携強化に焦点をあてた取り組みを行ってきた。

令和5年度は、内部監査チームにおいては、チェックリストの見直し等を行うことで、監査者と被監査者が同じ方向を向いた有効な監査を行うことができた。サービス改善チームにおいては、事業種毎に苦情・事故・ヒヤリハット・是正予防の一覧表と分析レポートを作成し、情報共有を行っ

事業総括

た。品質方針チームでは、各事業所がそれぞれ設定した品質目標の達成をめざし取り組むとともに、次年度は拠点区分での共通の目標設定も可能とした。人材育成チームについては、管理者研修や研究発表大会など研修の都度、参加者アンケートを行い、次の事業計画に活かすこととした。文書管理チームについては、各種規程の改正などの確な文書改訂に努めた。

令和6年度においては、活動の中で得られた好事例や職員の前向き提案を事業運営に活かすとともに、対外的にアピールできるものは情報発信に努めていく。

■ブランディング戦略の推進

利用者や求職者に選ばれ、安定的な事業運営を継続するために、あらゆるステークホルダーに認知され、法人の価値を高める「ブランディング形成」が必要である。

令和5年度は、法人外に向けたアウトターブランディングと、法人内に向けたインナーブランディング形成に向けて、先進事例調査や管理者研修を通じたアイデア出しなど戦略的計画づくりの準備を行った。令和6年度は計画立案と併せて、プロジェクトチームの設置など戦略を進めるための体制整備を行う。

また、SNS等の広報にかかる適用ルールを検討するなど、各事業所から積極的な情報発信が行える環境づくりに努めた。なお、健康経営優良法人については、令和6年度の取得をめざして準備を行った。

■施設・設備整備の推進

・ワークメイト plus 竣工、西宮地区における事業再編



■ワークメイト plus (左) 外観 (右) 2F 作業室

地域のニーズに応えるため、障がい者支援施設(生活介護事業、短期入所)として、「ワークメイト plus」の新築工事を進め、令和6年3月に竣工した。西宮地区の既存2事業所も含めた事業再編の先駆けとなり、地域の障がい者支援のさらなる発展をすすめていく。

・ショートステイ福照庵の整備、事業開始

グループホーム敬愛に隣接する建物を改修し、併設型障がい者短期入所事業「ショートステイ福照庵」を開設した(令和5年12月1日事業者指定)。地域ニーズのある、医療的ケアを必要とする重度障がい児(者)を受け入れ可能なレスパイトケア施設として運営を行う。



■ショートステイ福照庵 居室

・その他

あわら地区において、母子生活支援施設と児童家庭支援センターが連携した新たな事業に活用するため、あわら敬愛こども園に隣接する物件(建物、土地)を購入した。

地域貢献活動



■2/24 派遣先 いしかわスポーツセンター

能登半島地震災害被災地への職員派遣・義援金寄贈 ／ひらかた聖徳園、あしや聖徳園・(募金) 法人全体

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に対し、国、地元自治体からの介護職員等派遣の協力依頼を受け、高齢事業より専門職計3名を現地へ派遣し、支援活動を行った。また、被災された皆様に少しでも役立ていただけるよう、職員及び利用者から義援金を募り、令和6年2月7日、日本赤十字社大阪府支部に寄贈した。

南海電鉄とのコラボ「地域活性化」の取り組み

／ワークメイト聖徳園

南海電気鉄道株式会社と協働し、駅係員終日不在駅等での事業所授産品の販売および駅支援業務に令和5年5月より月1回の頻度で参画。「就労支援施設利用者の社会参画と就労能力の向上」と「駅の賑わい創出」をめざし、施設利用者が駅の利用客への挨拶や声掛け、駅付近の案内、簡易清掃等の駅支援業務を行うとともに、駅のスペースにて事業所授産品（お菓子・花など）を販売した。



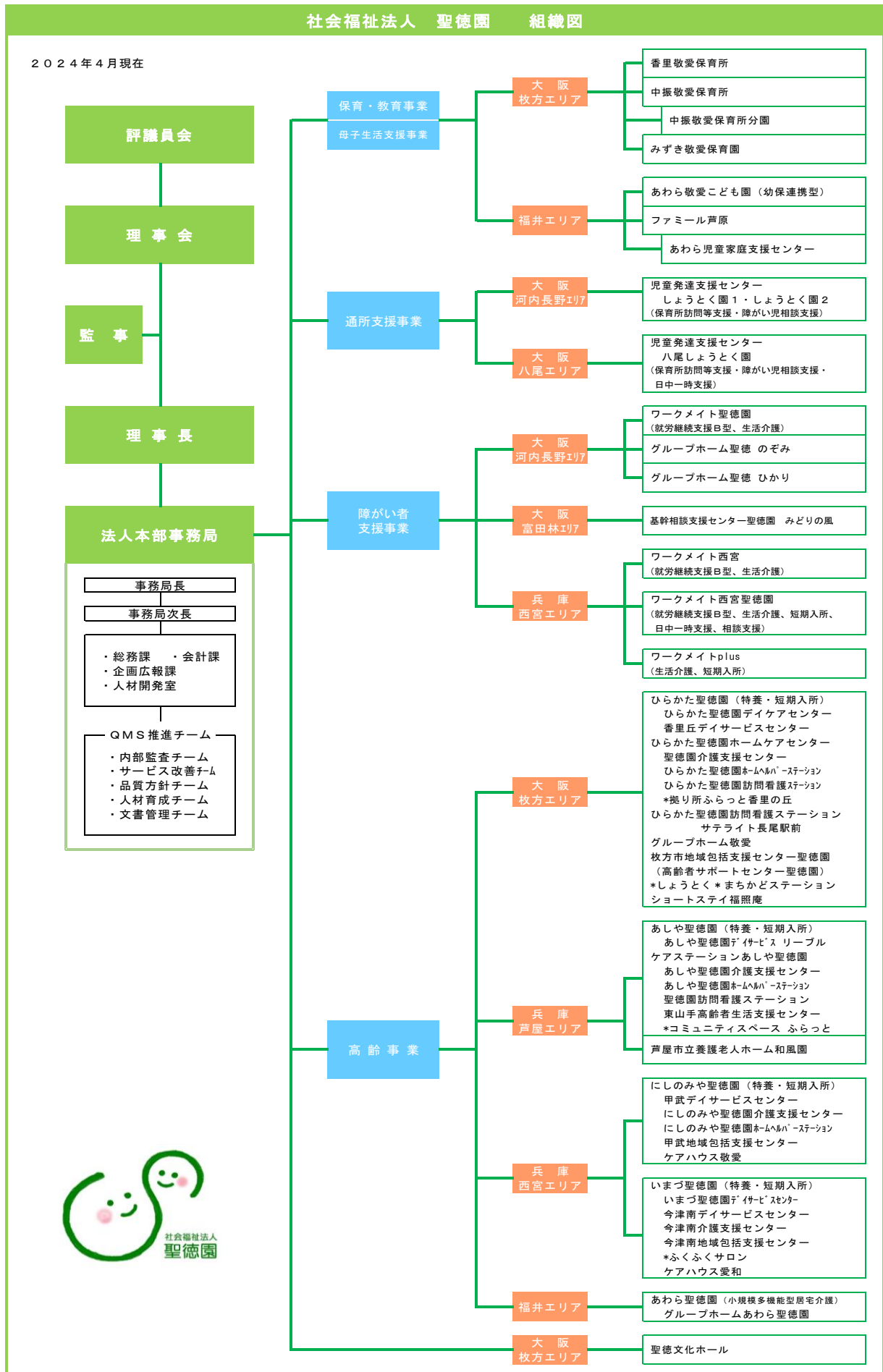
■取り組みの様子 下写真：市長と一緒に

●令和5年度 地域貢献活動 一覧

事業所名	取り組み内容	頻度	参加人数
香里敬愛保育所	育児相談	不定期	30名
香里敬愛保育所	こぐま組（未就園児対象）	7回	25組
香里敬愛保育所	地域保育参加	9回	10組
香里敬愛保育所	ふれあい体験（0歳および1歳の未就園児対象）	月2回	33組
香里敬愛保育所	園庭開放	月1～2回	116名
中振敬愛保育所	こぐま組（未就園児対象）	12回	43組
中振敬愛保育所	地域保育参加	月1回	15組
中振敬愛保育所	ふれあい体験（0歳および1歳の未就園児対象）	月1回	49組
中振敬愛保育所	園庭開放	月2回	91名
中振敬愛保育所	地域子育て支援拠点事業	181回	897名
みずき敬愛保育園	育児相談	不定期	84名
みずき敬愛保育園	ふれあい体験（0歳および1歳の未就園児対象）	月2回	19組
みずき敬愛保育園	地域保育参加	不定期	19組
みずき敬愛保育園	園庭開放	月1回	8名
みずき敬愛保育園	一時預かり	毎日	2,263名
しょうとく園	障がい児等地域療育事業（対象地域 河南町・太子町・千早赤阪村）	週1回	5名
しょうとく園	相談支援事業への保育士派遣（富田林保健所管内対象）	不定期	1名
しょうとく園	地域 肢体不自由児支援（機能訓練）	週5回	12名
しょうとく園	地域 発達障がい児支援（言語訓練）	週5回	31名
八尾しょうとく園	未就園児対象の親子教室（保育・遊びの体験、育児相談）	隔月	108名
ワークメイト聖徳園	南海電鉄と協働「地域活性化」取り組み 販売・清掃	17回	26名
ワークメイト聖徳園	地域イベント（地域マルシェ・南海電車まつり等）への参加	6回	2名
ワークメイト西宮	地域のイベントを地区社協と一緒に企画し、実施	1回	5名
あわら聖徳園・GHあわら聖徳園	地域高齢者の居場所作り（懇談・レク・趣味など）	月1回	10名程度
あわら聖徳園・GHあわら聖徳園	地域の高齢者一人暮らし見守り事業	月1回	10世帯程度
ファミリー芦原・あわら児家セン	生活困窮者自立支援法に基づく学習支援教室	週1回	10名程度
あわら敬愛こども園	ひとり親家庭などを対象にしたこども食堂の開催と相談対応	月2回	35名程度

あわら敬愛こども園	未就園児親子教室（親子リトミックなどの遊び提供・相談対応）	週2回	10組程度
こども園・ファミリー・児家セン	地域におけるひとり親家庭の支援（食材配布・相談対応）	月2回	20世帯程度
ひらかた聖徳園	全国社会福祉協議会 能登半島地震被災地派遣 石川県 2/5～9	1回	1名
ひらかた聖徳園	大阪 DWAT 能登半島地震被災地派遣 石川県 2/24～27	1回	1名
ひらかた聖徳園・保育所3園	UR主催の地域イベント「香里ヶ丘 Co・Co・フェスタ」に参加	1回	約100名
ひらかた聖徳園 地域連携課	校区コミュニティ協議会（役員会・定例会、祭り、敬老会等）	18回	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	開成・香陽校区福祉委員会（いきいきサロン等）	5回	約190名
ひらかた聖徳園 地域連携課	開成・香陽元気づくり会議（第2層協議体）	18回	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	香陽校区 居場所づくり支援（身体を動かす機会創出・自主運営化支援）	24回	約360名
ひらかた聖徳園 地域連携課	出前講座（自治会・老人会へ講師派遣）	4回	129名
ひらかた聖徳園 地域連携課	こもれびカフェ（認知症カフェ）	6回	14名
ひらかた聖徳園 地域連携課	よりみち体操教室（ワンコイン・予約不要の体操教室）	28回	607名
ひらかた聖徳園 地域連携課	おおさかしあわせネットワーク（総合相談、食材・家財支援）	8件	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	市社会福祉協議会関係（会議、スマホカフェ）	3回	34名
ひらかた聖徳園 地域連携課	地域包括支援センター関係（会議、研究会、連絡会）	8回	-
しょうとく*まちかどステーション	日・木休み(祝日あり) 10:00～16:30 開所にて年間利用者数	毎日	5,145名
しょうとく*まちかどステーション	無料講座は多数の外部の協力あり(香里ヶ丘有患会病院、絵本専門士、など)	月5回	643名
しょうとく*まちかどステーション	相談件数(医師のよる医療相談 56件を含み)	年間	212件
しょうとく*まちかどステーション	居場所づくり火・金 15:00～16:00	週2回	747名
しょうとく*まちかどステーション	イベント以外にふらっと立ち寄り	毎日	2532名
あしや聖徳園	厚生労働省 能登半島地震被災地派遣 石川県 2/5～14	1回	1名
あしや聖徳園	地域サポート施設 見守りサービス	必要に応じて	延84名
あしや聖徳園	地域サポート施設 介護相談会	年5回	約50名
あしや聖徳園	おとこ倶楽部	月2回	1回約8名
あしや聖徳園	介護技術講習会	年1回	約40名
コミュニティスペースふらっと	さくらカフェ	毎週土曜日午後	延663名
コミュニティスペースふらっと	ふらっと夏祭り	1回	60名
コミュニティスペースふらっと	ふらっとMOVIE	5回	延44名
コミュニティスペースふらっと	ふらっとクラシック音楽鑑賞会	10回	延148名
コミュニティスペースふらっと	寄ってカフェ（生活困窮者自立支援事業）・福）三田谷、社協協働	5回	延44名
東山手高齢者生活支援センター	さわやか教室（介護予防教室）	36回	延240名
東山手高齢者生活支援センター	介護予防自主グループ支援	65回	延448名
東山手高齢者生活支援センター	フレイル予防教室「東山手健康スクール」	5回	延45名
東山手高齢者生活支援センター	知って安心 高齢者の生活知恵袋（住民啓発運動）	2回	延19名
東山手高齢者生活支援センター	あしや認知症ちょっと聞いてみよう（認知症疾患医療センター協働）	4回	延98名
東山手高齢者生活支援センター	認知症サポーター養成講座	3回	延89名
東山手高齢者生活支援センター	出張出前講座	4回	延63名
東山手高齢者生活支援センター	芦屋市権利擁護フォーラム（パネラー登壇）	1回	約80名
聖徳園訪問看護ステーション	コミュニティほけん室（コープサークル活動）	月1回	1回3～5名
聖徳園訪問看護ステーション	コミュニティほけん室（ランチ付きセミナー）	年2回	1回15～20名
にしのみや聖徳園	段上小学校4年生 車イス体験	年1回	90名
にしのみや聖徳園	他法人と共同で地域のウォークラリーイベント実施	年1回	120名
いまづ聖徳園	みなとカフェ	週1回(木)	1回10名前後
いまづ聖徳園	ふくふくサロン今津	週5回(月～金)	1回20名程度
いまづ聖徳園	ふくふくサロン今津春祭り	年1回	40～50名
いまづ聖徳園	今津地区クリーン作戦（地域清掃活動）	年2回	1回10名程度
今津南地域包括支援センター	中水波老人会総会 健康講座	年1回	17名
今津南地域包括支援センター	包括講座	年2回	1回7～8名
今津南地域包括支援センター	コープ祭り 相談コーナー	年1回	5名
今津南地域包括支援センター	今津地区介護者の集い	年2回	1回30名

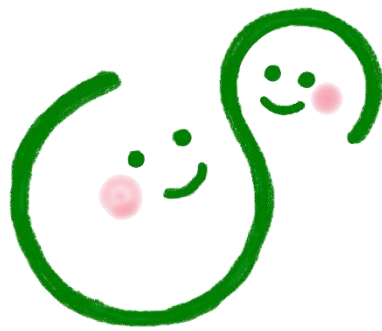
組織図



職員数

施設名	正職員	契約・嘱託職員	派遣職員	非常勤職員	合計職員数
法人本部事務局	2	4	0	1	7
ひらかた聖徳園（特別養護老人ホーム）	67	6	0	82	155
デイケアセンター	12	2	0	10	24
香里丘デイサービスセンター	8	2	0	11	21
グループホーム敬愛	3	2	0	2	7
介護支援センター	9	2	0	0	11
訪問看護ステーション	11	4	0	6	21
ヘルパーステーション	8	7	0	52	67
地域包括支援センター（牧野）	6	2	0	2	10
ひらかた聖徳園 小計	124	27	0	165	316
あしや聖徳園（特別養護老人ホーム）	24	2	0	11	37
デイサービス リーブル	5	2	0	3	10
介護支援センター	6	0	0	0	6
ヘルパーステーション	7	0	0	18	25
訪問看護ステーション	4	0	0	0	4
地域包括支援センター	6	2	0	0	8
和風園	7	3	0	3	13
あしや聖徳園 小計	59	9	0	35	103
にしのみや聖徳園（特別養護老人ホーム）	46	3	0	27	76
ケアハウス敬愛	0	0	0	3	3
甲武デイサービスセンター	7	0	0	15	22
介護支援センター	6	0	0	2	8
ヘルパーステーション	8	0	0	28	36
地域包括支援センター	5	0	0	0	5
にしのみや聖徳園 小計	72	3	0	75	150
いまづ聖徳園（特別養護老人ホーム）	20	3	0	17	40
ケアハウス愛和	1	0	0	4	5
いまづ聖徳園デイサービス	5	0	0	1	6
今津南デイサービスセンター	9	0	0	16	25
介護支援センター	5	0	0	0	5
地域包括支援センター	5	0	0	0	5
いまづ聖徳園 小計	45	3	0	38	86
八尾しょうとく園	24	4	0	11	39
しょうとく園（知的）	18	5	1	9	33
しょうとく園（肢体）	7	3	0	5	15
しょうとく園 小計	25	8	1	14	48
ワークメイト聖徳園Ⅰ（就労継続）	9	2	0	5	16
ワークメイト聖徳園Ⅱ（生活介護）	8	0	0	1	9
みどりの風（相談支援）	3	0	0	1	4
グループホーム聖徳	2	1	0	16	19
ワークメイト聖徳園 小計	22	3	0	23	48
ワークメイト西宮（生活介護）	9	1	0	1	11
ワークメイト西宮（就労継続）	5	0	0	2	7
ワークメイト西宮 小計	14	1	0	3	18
ワークメイト西宮聖徳園（生活介護）	5	1	0	4	10
ワークメイト西宮聖徳園（就労継続）	10	2	0	2	14
ワークメイト西宮聖徳園（短期入所）	1	0	0	3	4
ワークメイト西宮聖徳園（相談支援）	2	0	0	0	2
ワークメイト西宮聖徳園 小計	18	3	0	9	30
香里敬愛保育所	18	6	2	31	57
中振敬愛保育所	25	11	1	34	71
みずき敬愛保育園	17	7	2	35	61
あわら敬愛こども園	10	1	2	6	19
ファミリー戸原	6	0	0	0	6
児童家庭支援センター	4	0	0	0	4
あわら聖徳園（小規模多機能）	5	0	1	3	9
グループホームあわら聖徳園	3	1	1	3	8
あわら聖徳園 小計	28	2	4	12	46
合計	493	91	10	486	1,080

令和6年3月31日 現在



社会福祉法人 聖徳園

法人本部事務局

〒573-0084 大阪府枚方市香里ヶ丘 4-17-1

TEL : 072-860-3100 FAX : 072-852-3370

<https://www.shotokuen.or.jp>